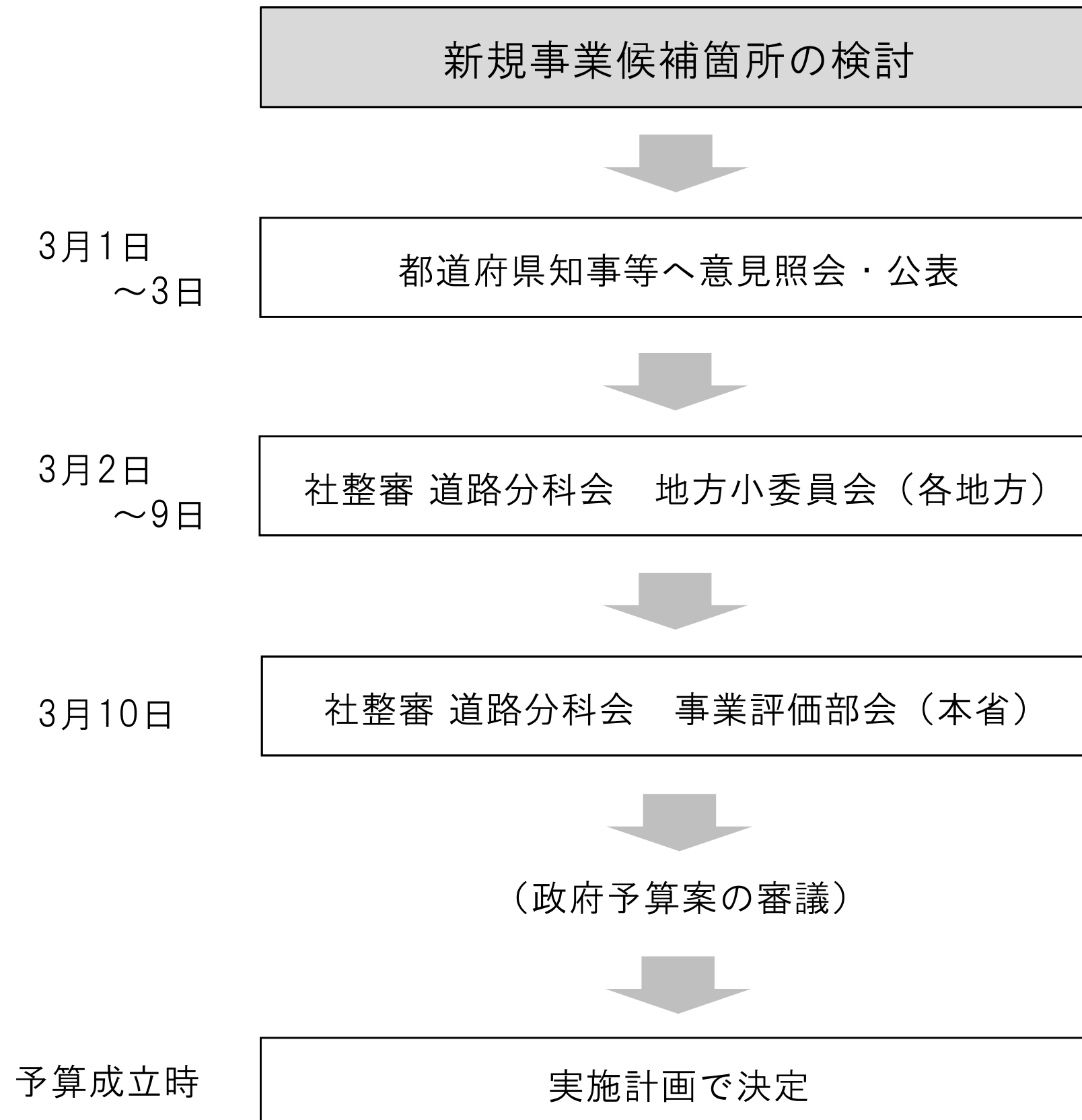


平成28年度 新規事業候補箇所 選定の考え方

平成28年度（直轄道路事業） 新規事業化手続きのスケジュールについて



平成28年度(直轄道路事業)新規事業候補箇所

No.	都道府県名	路線名	区間 (箇所名)	延長	全体事業費 (億円)	備考
1	北海道	一般国道5号 <small>ほっかいどうおうだん</small> (北海道横断自動車道)	<small>くつちゃんよいち</small> 倶知安余市道路(倶知安～共和)	11.5km	420	
2	北海道	一般国道236号 <small>おびひろ ひろお</small> (帯広・広尾自動車道)	<small>たいきひろお</small> 大樹広尾道路(忠類大樹～豊似)	15.1km	200	
3	石川県	一般国道470号 <small>のうえつ</small> (能越自動車道)	<small>たつるはまななお</small> 田鶴浜七尾道路	3.4km	95	
4	兵庫県	一般国道483号 <small>きたきんきとよおか</small> (北近畿豊岡自動車道)	<small>とよおか</small> 豊岡道路	2.0km	130	
5	島根県	一般国道9号 <small>さんいん</small> (山陰自動車道)	<small>ふくみつ あさり</small> 福光・浅利道路	6.5km	290	
6	山口県	一般国道491号 <small>さんいん</small> (山陰自動車道)	<small>たわらやま とよた</small> 俵山・豊田道路	13.9km	570	
7	宮崎県 鹿児島県	一般国道220号 <small>ひがしきゅうしゅう</small> (東九州自動車道)	<small>にちなん しぶし</small> 日南・志布志道路	6.9km	225	
8	宮城県	一般国道4号	<small>おおひら</small> 大衡道路	4.5km	80	
9	埼玉県	一般国道17号	<small>しんおおみやあげお</small> 新大宮上尾道路(与野～上尾南)	8.0km	2,000	
10	山梨県	一般国道20号	<small>しんやまなしかんじょう</small> 新山梨環状道路(広瀬～桜井)	2.0km	230	

平成28年度(直轄道路事業)新規事業候補箇所

No.	都道府県名	路線名	区間 (箇所名)	延長	全体事業費 (億円)	備考
11	静岡県	一般国道1号	<small>ふじえだ</small> 藤枝バイパス	10.7km	300	
12	愛知県	一般国道247号	<small>にしちた</small> 西知多道路(<small>とうかい</small> 東海ジャンクション)	2.0km	285	
13	兵庫県	一般国道2号	<small>おおさかわんがんどうろせいしんぶ</small> 大阪湾岸道路西伸部(<small>ろっこう</small> 六甲アイランド北~ <small>きたこまえ</small> 駒栄)	14.5km	5,000	
14	長崎県	一般国道34号	<small>しんひみ</small> 新日見トンネル	1.6km	45	
15	大分県	一般国道210号	<small>よこせ</small> 横瀬拡幅	1.5km	50	

平成28年度(直轄道路事業) 新規事業候補箇所

北海道横断自動車道(一般国道5号)
倶知安余市道路(倶知安~共和) 11.5km

帯広・広尾自動車道(一般国道236号)
大樹広尾道路(忠類大樹~豊似) 15.1km

能越自動車道(一般国道470号)
田鶴浜七尾道路 3.4km

北近畿豊岡自動車道(一般国道483号)
豊岡道路 2.0km

山陰自動車道(一般国道491号)
俵山・豊田道路 13.9km

山陰自動車道(一般国道9号)
福光・浅利道路 6.5km

一般国道34号
新日見トンネル 1.6km

一般国道17号
新大宮上尾道路(与野~上尾南) 8.0km

一般国道4号
大衡道路 4.5km

一般国道20号
新山梨環状道路(広瀬~桜井) 2.0km

一般国道210号
横瀬拡幅 1.5km

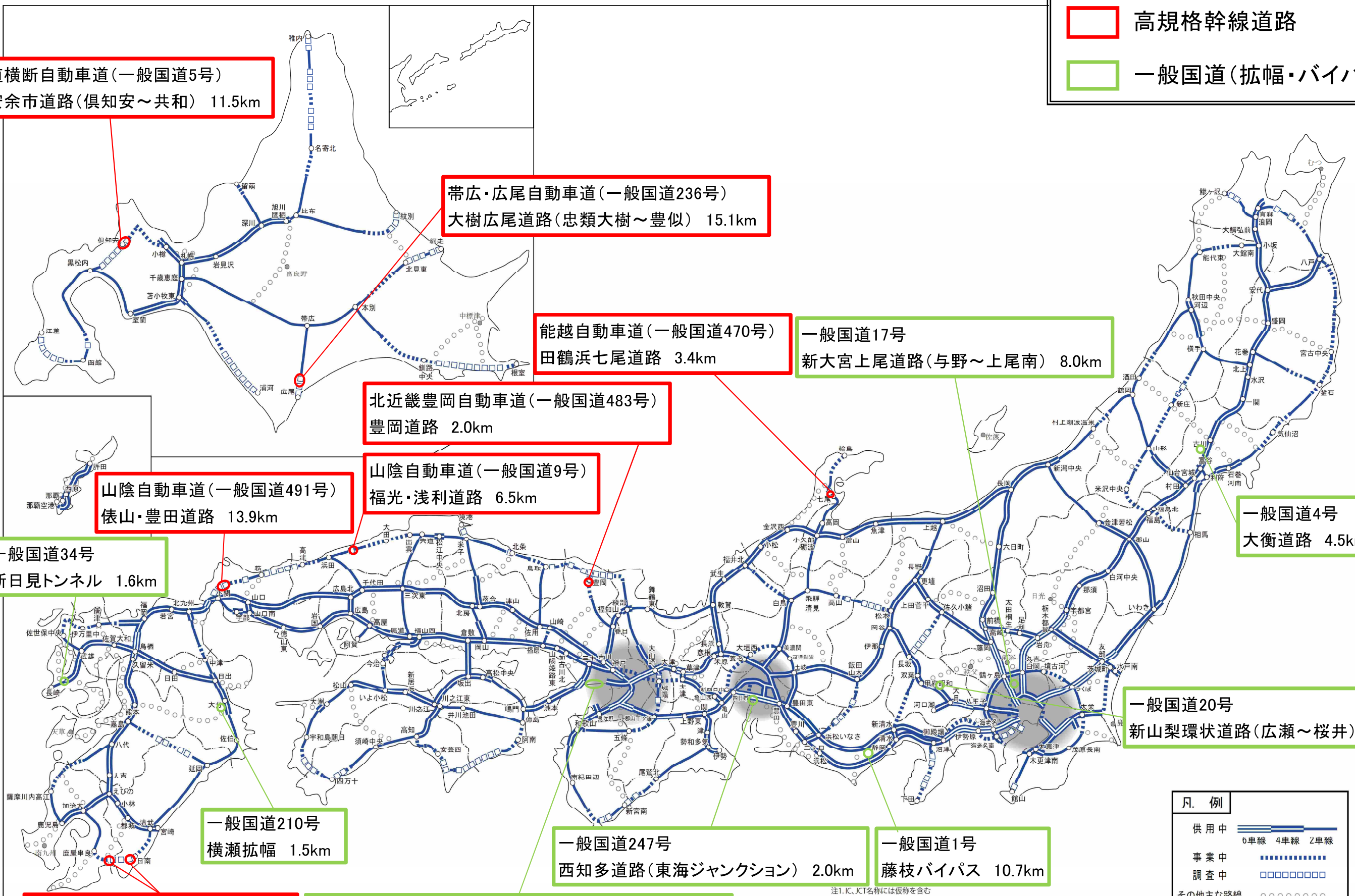
一般国道247号
西知多道路(東海ジャンクション) 2.0km

一般国道1号
藤枝バイパス 10.7km

東九州自動車道(一般国道220号)
日南・志布志道路 6.9km

一般国道2号
大阪湾岸道路西伸部(六甲アイランド北~駒栄) 14.5km

高規格幹線道路
 一般国道(拡幅・バイパス)



凡例	
供用中	
事業中	
調査中	
その他主な路線	

注1. IC, JCT名称には仮称を含む
注2. 本路線図の「その他主な路線」は、地域における主な道路構想(事業中、開通区間を含む)のうち広域的なものを示したものであり、個別の路線に関する必要性の有無や優先順位を示したものではありません

(平成28年2月13日時点)

対象事業：高規格幹線道路

高規格幹線道路の未事業化区間のうち

- 道路ネットワークとしての課題(主要都市間の速達性、大規模災害に対する脆弱性)
- 並行する現道の課題(防災、渋滞、走行性等)
- その他地域の抱える課題

が特に大きい区間



事業実施環境が整っている



北海道横断自動車道 倶知安余市道路(倶知安～共和)

帯広・広尾自動車道 大樹広尾道路(忠類大樹～豊似)

能越自動車道 田鶴浜七尾道路

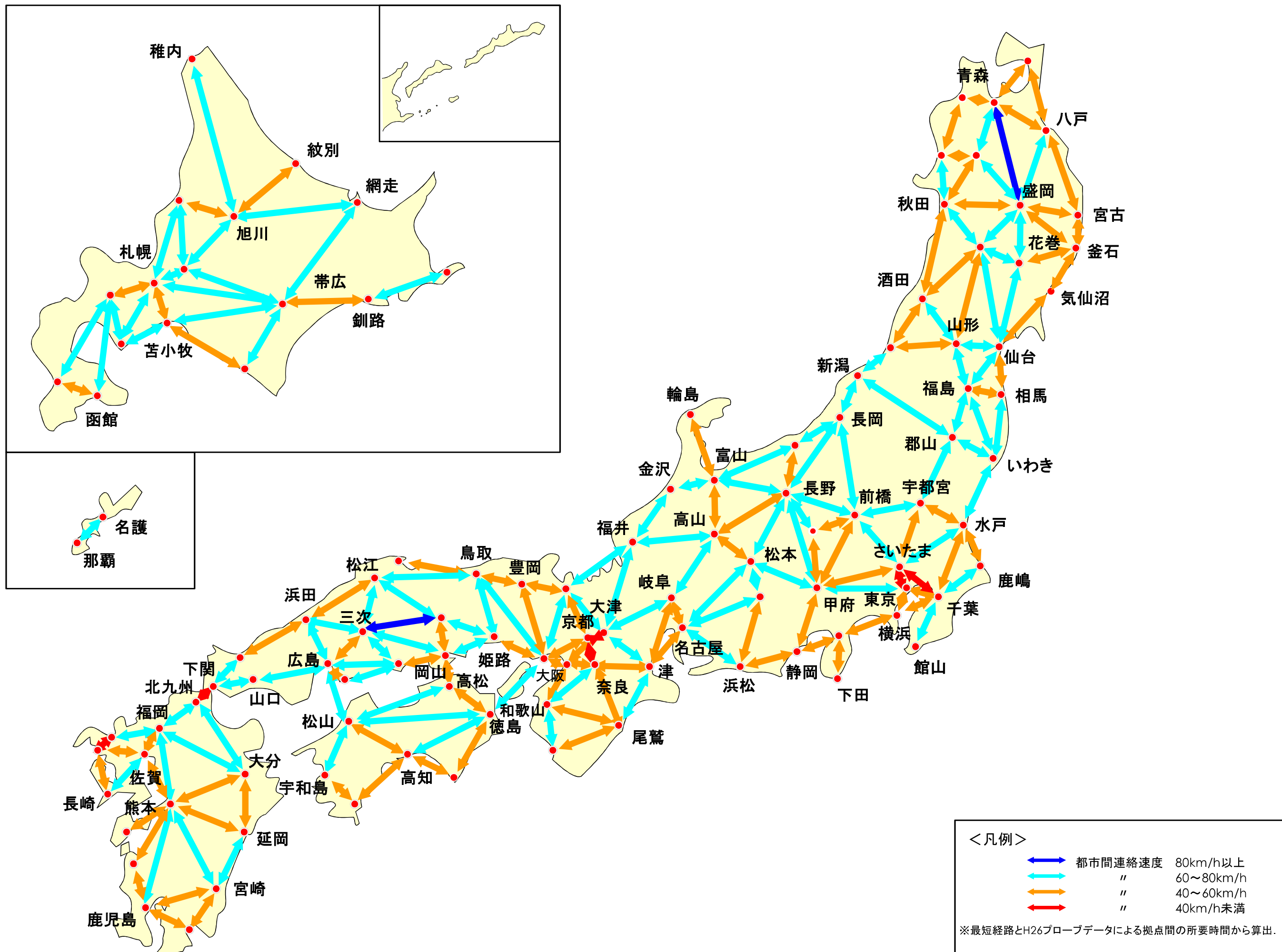
北近畿豊岡自動車道 豊岡道路

山陰自動車道 福光・浅利道路

山陰自動車道 俵山・豊田道路

東九州自動車道 日南・志布志道路

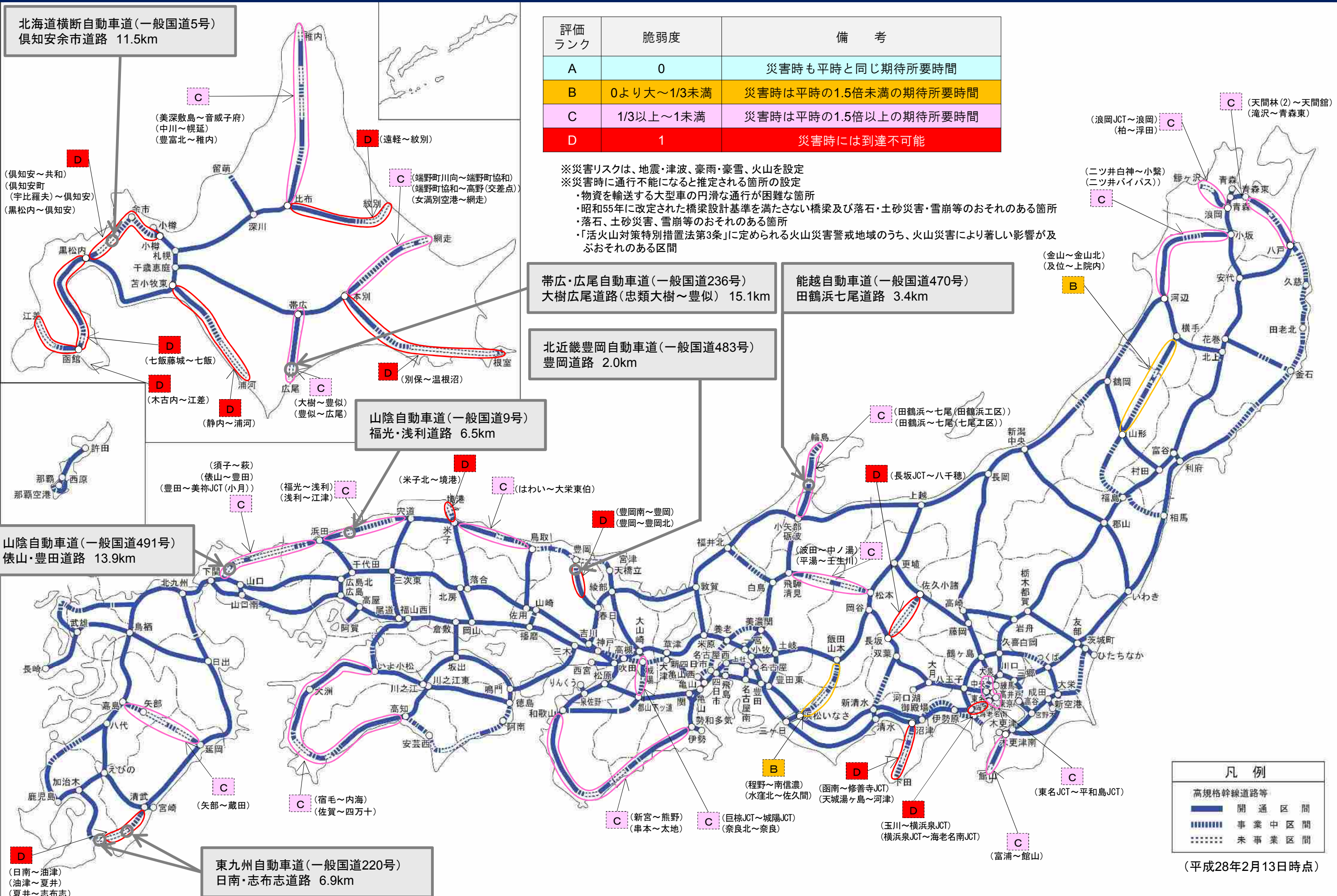
主要都市間の連絡速度



防災機能の評価レベル

評価ランク	脆弱度	備考
A	0	災害時も平時と同じ期待所要時間
B	0より大~1/3未満	災害時は平時の1.5倍未満の期待所要時間
C	1/3以上~1未満	災害時は平時の1.5倍以上の期待所要時間
D	1	災害時には到達不可能

※災害リスクは、地震・津波、豪雨・豪雪、火山を設定
 ※災害時に通行不能になると推定される箇所の設定
 ・物資を輸送する大型車の円滑な通行が困難な箇所
 ・昭和55年に改定された橋梁設計基準を満たさない橋梁及び落石・土砂災害・雪崩等のおそれのある箇所
 ・落石、土砂災害、雪崩等のおそれのある箇所
 ・「活火山対策特別措置法第3条」に定められる火山災害警戒地域のうち、火山災害により著しい影響が及ぶおそれのある区間



北海道横断自動車道(一般国道5号)
 俱知安余市道路 11.5km

帯広・広尾自動車道(一般国道236号)
 大樹広尾道路(忠類大樹~豊似) 15.1km

能越自動車道(一般国道470号)
 田鶴浜七尾道路 3.4km

北近畿豊岡自動車道(一般国道483号)
 豊岡道路 2.0km

山陰自動車道(一般国道9号)
 福光・浅利道路 6.5km

山陰自動車道(一般国道491号)
 俵山・豊田道路 13.9km

東九州自動車道(一般国道220号)
 日南・志布志道路 6.9km

凡例

高規格幹線道路等
開通区間
事業中区間
未事業区間

(平成28年2月13日時点)

未事業化区間の状況

《直轄事業》

○高規格幹線道路

No	路線名	区間		都道府県名	延長	ネットワークとしての課題			並行する現道の課題					代表的な期待される効果	事業実施環境 ※6			備考					
		JCT間	IC間			主要都市間の到達困難性 ◎:40km/h未満 ○:40~60km/h未満	大規模災害に対するネットワークの脆弱度(現況NW)		防災		渋滞	走行性	津波浸水区域(有・無)※2		事前通行規制区間(有・無)※3	通行止め実績(H20~H26年度)	主要渋滞箇所(箇所数)※4		冬期スタック(有・無)H23~H26年度※5	ルート・構造の検討状況	都市計画の状況	環境影響評価の状況	
							防災機能ランク※1		津波浸水区域(有・無)※2	事前通行規制区間(有・無)※3													通行止め実績(H20~H26年度)
1	北海道縦貫自動車道	函館IC~黒松内JCT	七飯藤城~七飯	北海道	3km		D	D											北海道新幹線と函館空港と道南地域を結び、アクセス向上により、観光振興を支援	検討中		未	
2		比布JCT~稚内	美深敷島~音威子府	北海道	36km														旭川空港や稚内空港と道北地域を結び、アクセス向上により、観光振興を支援	検討中		未	
3			中川~幌延	北海道	60km		C	C					○						旭川空港や稚内空港と道北地域を結び、アクセス向上により、観光振興を支援	検討中		未	
4			豊富北~稚内	北海道	28km															稚内港と道北地域を結び、水産品の輸送効率化により、地域経済の発展に寄与	検討中		未
5	北海道横断自動車道 根室線	黒松内JCT~小樽JCT	黒松内~倶知安町(宇比羅夫)	北海道	29km			D											道央圏と道南圏を結び、大規模災害時の代替路形成により、被災地支援や物流を支援	現道活用区間			
6			倶知安町(宇比羅夫)~倶知安	北海道	5km	○	D	D											新千歳空港から国際的観光リゾートニセコを結び、民間投資増加により、地域経済の発展に寄与	確定			猛禽類の生息状況等の調査が必要
7		倶知安~共和	北海道	12km	○		D							○	○					確定			
8		本別JCT~根室	別保~温根沼	北海道	119km		D	D	○		○								釧路港や釧路空港と釧路・根室地域を結び、輸送の効率化、アクセス向上により、農水産業の発展、観光振興を支援	検討中		未	
9	北海道横断自動車道 網走線	本別JCT~網走	端野町川向~端野町協和	北海道	4km														女満別空港とオホーツク地域を結び、広域周遊観光ルートを形成し、観光振興を支援	確定		完(H13.4)	猛禽類の生息状況等の調査が必要
10			端野町協和~高野(交差点)	北海道	18km		C	C	○		○		○	○						検討中		未	
11			女満別空港~網走	北海道	23km															女満別空港とオホーツク地域を結び、広域周遊観光ルートを形成し、観光振興を支援	検討中		未
12	旭川~紋別自動車道	比布JCT~紋別	遠軽~紋別	北海道	33km	○	D	D	○		○			○				紋別空港とオホーツク地域を結び、アクセス向上により、観光振興を支援	検討中				
13	帯広・広尾自動車道	帯広JCT~広尾	大樹~豊似	北海道	15km			D											十勝港と十勝・オホーツク地域を結び、輸送の効率化により、農業・酪農業を支援	確定			
14			豊似~広尾	北海道	13km		C	D	○											確定			猛禽類の生息状況等の調査が必要
15	日高自動車道	苫小牧東JCT~浦河	静内~浦河	北海道	41km	○	D	D	○		○			○				函館港と馬産地である日高地域を結び、軽種馬の輸送効率化により、地域経済の発展に寄与	検討中				
16	函館・江差自動車道	函館IC~江差	木古内~江差	北海道	31km	○	D	D	○	○	○							北海道新幹線と道南地域を結び、アクセス向上により、観光振興を支援	検討中				
17	東北縦貫自動車道 八戸線	八戸JCT~青森JCT	天間林(2)~天間館	青森	5km	○	C	C					○	○				青森港と八戸港を結び、アクセス向上により、農林水産業振興を支援	検討中				
18			滝沢~青森東	青森	4km																検討中		
19	日本海沿岸東北自動車道	小坂JCT~河辺JCT	二ツ井白神~小栗(二ツ井バイパス)	秋田	6km	○	C	C				○	○					能代港と秋田県北地域を結び、アクセス向上により、リサイクル産業振興を支援	現道活用区間				
20	東北中央自動車道	横手JCT~山形JCT	釜山~釜山北	山形	5km														秋田空港と秋田・山形両県の観光地を結び、アクセス向上により、広域周遊観光を支援	検討中			
21			及位~上院内	秋田・山形	9km		B	C					○	○	○						検討中		
22	津軽自動車道	鰯ヶ沢IC~浪岡JCT	浪岡JCT~浪岡	青森	2km	○	C	C											青森港と七里長浜港を結び、アクセス向上により、農林水産業振興を支援	検討中			
23			粕~浮田	青森	13km																検討中		
24	東関東自動車道 館山線	館山IC~木更津南JCT	富浦~館山	千葉	5km		C	C	○					○				近隣県と南房総地域との連携が強化され、南房総地域の観光振興に寄与	検討中	未	未		
25	東京外かく環状道路	東名JCT~平和島JCT	東名JCT~平和島JCT	東京	24km	○	C	C						○				東名高速と羽田空港、京浜港を抱える臨海部を結び、羽田空港の国際化、京浜港の拠点港湾機能の強化に寄与	検討中	未	未		
26	第二東海自動車道	玉川IC~海老名南JCT	玉川~横浜泉JCT	東京 神奈川	36km	○		D										京浜港を抱える臨海部とのアクセスが強化され、京浜港の拠点港湾機能の強化に寄与	検討中	未	未		
27			横浜泉JCT~海老名南JCT	神奈川	10km																検討中	未	未
28	中部横断自動車道	長坂JCT~佐久小諸JCT	長坂JCT~八千穂	山梨 長野	34km	○	D	D			○	○		○				南佐久地域と清水港のアクセスが強化され、高野原野菜の輸出など地域の農業振興に寄与	検討中			手続き中	
29	能越自動車道	輪島IC~小矢部砺波JCT	田鶴浜~七尾(病院西~七尾)	石川	3km	○		B											能登地域と金沢・富山の観光地を結び、周遊観光ネットワークの形成により、観光振興を支援	確定	完(H23.12)	完(H23.12)	
30			田鶴浜~七尾(田鶴浜~病院西)	石川	6km	○		C	B												現道活用区間		

未事業化区間の状況

《直轄事業》

○高規格幹線道路

No	路線名	区間		都道府県名	延長	ネットワークとしての課題			並行する現道の課題					代表的な期待される効果	事業実施環境 ※6			備考		
		JCT間	IC間			主要都市間の到達困難性 ◎:40km/h未満 ○:40~60km/h未満	大規模災害に対するネットワークの脆弱度(現況NW) 防災機能ランク ※1		防災		洪水	走行性	ルート・構造の検討状況		都市計画の状況	環境影響評価の状況				
							JCT間	IC間	津波浸水区域(有・無) ※2	事前通行規制区間(有・無) ※3							通行止め実績(H20~H26年度)		主要渋滞箇所(箇所数) ※4	冬期スタック(有・無) H23~H26年度 ※5
31	中部縦貫自動車道	松本JCT~飛騨清見JCT	波田~中ノ湯	長野	27km	○	C	C							北陸地方、中部地方、関東地方を結び、広域観光ルートの形成により、観光振興の発展に寄与	検討中	未	未		
32			平湯~丹生川	岐阜	21km										富山空港や松本空港と飛騨地域を結び、広域交通ネットワークの形成により観光振興を支援	検討中		未		
33	伊豆縦貫自動車道	沼津IC~下田IC	函南~修善寺JCT	静岡	16km	○	D	D							近隣県と伊豆地域を結び、広域交通ネットワークの形成により観光業や水産業の振興を支援	検討中	未	未		
34			天城瀬ヶ島~河津	静岡	15km												検討中		未	
35	三遠南信自動車道	飯田山本IC~浜松いなさJCT	程野~南信濃	長野	13km	○	B	B							近隣県と三遠南信地域を結び、広域交通ネットワークの形成により観光振興を支援	現道活用区間				
36			水窪北~水窪	静岡	6km												現道活用区間			
37			水窪~佐久間	静岡	14km												検討中		手続き中	
38	近畿自動車道 紀勢線	和歌山JCT~勢和多気JCT	串本~太地	和歌山	19km	○	C	D	○	○	○				新宮港と紀南地域を結び、アクセス向上により企業進出を支援	検討中				
39			新宮~熊野	和歌山三重	25km											名古屋都市圏と東紀州地域を結び、広域交通ネットワークの形成により観光業や農林水産業の振興を支援	検討中			
40	京奈和自動車道	巨椋JCT~郡山下ッ道JCT	巨椋JCT~城陽JCT	京都	6km	◎	C	C							京都、奈良、和歌山を結び、広域交通ネットワークの形成により周遊型観光や企業進出を支援	検討中	未	未		
41			奈良北~奈良	奈良	6km												確定	完(H20.3)(H20.4)	完(H20.3)(H20.4)	大深度トンネル構造のため、コスト削減の検討が必要
42	北近畿豊岡自動車道	豊岡北IC~和田山JCT・IC	豊岡南~豊岡	兵庫	2km	○	D	C							京阪神地域と但馬地域を結び、山陰海岸ジオパーク等とのアクセス向上により、観光客増加に寄与	確定	完(H27.6)	完(H27.6)	※平成16年の台風23号による洪水が発生し、国道312号等が通行止め	
43			豊岡~豊岡北	兵庫	5km	○											確定	完(H27.6)	完(H27.6)	関連道路との事業調整が必要
44	中国横断自動車道 岡山米子線	米子JCT~境港IC	米子北~境港	鳥取	20km	○	D	D	○	○	○				境港と米子地域を結び、高規格ネットワークの形成、アクセス向上により観光振興を支援	検討中	未	未		
45	山陰自動車道	鳥取IC~米子JCT	はわい~大栄東伯	鳥取	14km		C	B	○						境港及び鳥取東部地域を結び、高規格ネットワークの形成、アクセス向上、輸送の効率化により、観光振興・地域経済の発展を支援	検討中	未			
46			宍道JCT~浜田JCT	福光~浅利	島根	7km	○	C	C				○			浜田港と出雲市を結び、輸送の効率化により、地域経済の発展を支援	確定	完(H27.9)	完(H27.9)	
47				浅利~江津	島根	7km											現道活用区間			
48	山陰自動車道	浜田JCT~小月JCT	須子~萩	島根山口	67km	○	C	C	○	○	○				九州・山口地域と島根県西部を結び、高規格ネットワークの形成、アクセス向上、輸送の効率化により観光振興・地域経済の発展を支援	検討中	未	未		
49			三隅~長門	山口	8km		C	-									検討中	未		
50			横山~豊田	山口	14km			C		○	○					下関・九州地域と長門市を結び、高規格ネットワークの形成、アクセス向上、輸送の効率化により、観光振興・地域経済の発展を支援	確定			
51			豊田~美祿JCT(小月)	山口	21km			C				○					検討中	未	未	
52	四国横断自動車道	いよ小松JCT~高知JCT	佐賀~四万十	高知	20km	○	C	D	○	○	○				高知市内と幡多地域を結び、水産物の販路拡大や交流人口の拡大を支援	検討中	未			
53			宿毛~内海	高知愛媛	33km	○		D		○	○	○				宿毛湾港と雨予地域、幡多地域を結び、交流人口の拡大や水産物の販路拡大を支援	検討中	未	未	
54	九州横断自動車道 延岡線	嘉島JCT~延岡JCT	矢部~蔵田	熊本宮崎	51km	○	C	C					○		熊本空港・八代港と主要観光地を結び、速達性向上により、地域観光振興を支援	検討中				
55	東九州自動車道	清武JCT~志布志IC	日南~油津	宮崎	3km	○	D	C	○						油津港と周辺観光地を結び、速達性向上により、地域観光振興を支援	確定	完(H28.1)			
56			油津~夏井	宮崎鹿児島	34km	○		D		○	○					志布志港と日南市・串間市域を結び、輸送環境改善により、経済活動を支援	確定	完(H28.1)		構造物連続区間となるため、調査・設計・コスト削減の検討が必要
57			夏井~志布志	鹿児島	4km	○		D		○	○						確定	完(H28.1)		

※1 防災機能ランク:道路ネットワークを「耐災害性」、「多重性」の観点からA~Dの評価ランクに等級分け(H26年度末供用済みおよび事業化済みネットワークによる評価)
A:災害時も通常時と同じ期待所要時間
B:災害時は通常時の1.5倍未満の期待所要時間
C:災害時は通常時の1.5倍以上の期待所要時間
D:災害時には到達不可能
※災害リスクは、地震・津波、豪雨・豪雪、火山を設定
※2 科学的根拠により設定された津波浸水想定区域内で浸水する区間
※3 大雨や台風による土砂崩れや落石等の恐れがある箇所について、過去の記録などを元にそれぞれ規制の基準等を定め、災害が発生する前に通行止めなどの規制を実施する区間
※4 データに基づく客観的な分析を基本としつつ、道路利用者の意見や地域性を反映した評価方法の検討により、地域の実感との整合を図り渋滞対策協議会等において選定された箇所数
※5 H23・24・25・26年度の冬期において雪等の影響により車両が立ち往生したものを道路管理者が把握した回数
※6 「未」:未着手 「斜線」:手続き不要

平成28年度 新規事業候補箇所 選定の考え方【一般国道(拡幅・バイパス)】

対象事業：一般国道(拡幅・バイパス)

地域における道路交通上の課題、地域からの要望があり、事業実施環境が整っている区間を各地方小委員会において審議の上、選定

全国的な政策課題に照らし必要性を確認

渋滞対策の観点からの必要性

- (例)
- 地域の協議会等において特定された「主要渋滞箇所」等

事故対策の観点からの必要性

- (例)
- 地域の協議会等において特定された「事故危険区間」等

防災・震災対策の観点からの必要性

- (例)
- 近年大規模災害による被災有り
 - 事前規制区間、防災点検要対策箇所など災害に対する脆弱性を有する区間 等

ストック効果を高める道路整備

合計：8事業

東北

一般国道4号 大衡道路

- 主要渋滞区間 (主要渋滞箇所1箇所) [渋滞]
- 事故多発地区 [事故]

関東

一般国道17号 新大宮上尾道路 (与野～上尾南)

- 主要渋滞区間 (主要渋滞箇所9箇所) [渋滞]
- 事故危険区間 3箇所 [事故]

一般国道20号 新山梨環状道路 (広瀬～桜井)

- 主要渋滞区間 (主要渋滞箇所6箇所) [渋滞]

九州

一般国道34号 新日見トンネル

- 主要渋滞箇所 1箇所 [渋滞]
- 事故危険区間 3箇所 [事故]

中部

一般国道1号 藤枝バイパス

- 主要渋滞区間 (主要渋滞箇所5箇所) [渋滞]

一般国道247号 西知多道路 (東海ジャンクション)

- 主要渋滞区間 (主要渋滞箇所3箇所) [渋滞]

近畿

一般国道2号 大阪湾岸道路西伸部 (六甲アイランド北～駒栄)

- 主要渋滞区間 (主要渋滞箇所10箇所) [渋滞]
- 事故危険区間 17箇所 [事故]

一般国道210号 横瀬拡幅

- 主要渋滞箇所 3箇所 [渋滞]

渋滞対策の観点からの必要性（例：主要渋滞箇所）

○ 検討の流れのイメージ

素案の選定（協議会※の意見）

- ・ 客観的データに基づき、渋滞発生箇所を抽出
- ・ 地域における交通特性を考慮した抽出方法を検討

※ 渋滞対策協議会は、国・地方公共団体等の道路管理者、都道府県公安委員会及び地方運輸局等により構成

パブリックコメントの実施（道路利用者等の意見）

- ・ 道路利用者が実感している渋滞箇所を抽出
- ・ 最新データや現地状況により渋滞状況を確認

「地域の主要渋滞箇所」の選定

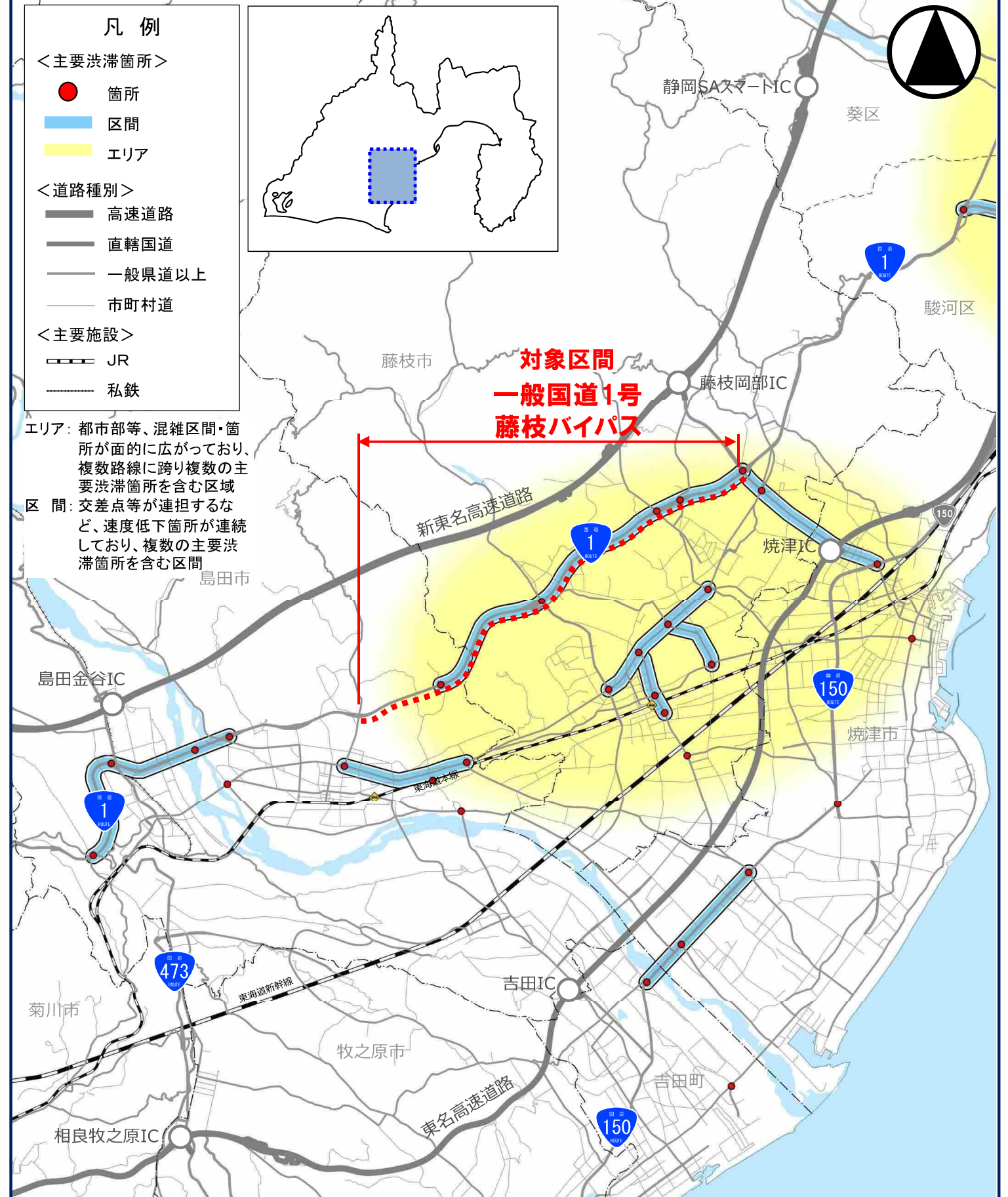
- ・ 集中する渋滞箇所は、効率的に対策を実施できるよう、区間またはエリアに集約

「渋滞の現状・対応の基本方針」を策定

ソフト・ハードを含めた対策の検討

静岡県内の主要渋滞箇所の例

（静岡県渋滞対策協議会）



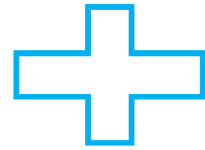
地域固有の課題解消の観点からの必要性（例：事故危険区間）

○ 検討の流れのイメージ

事故危険性が高い区間を明確化

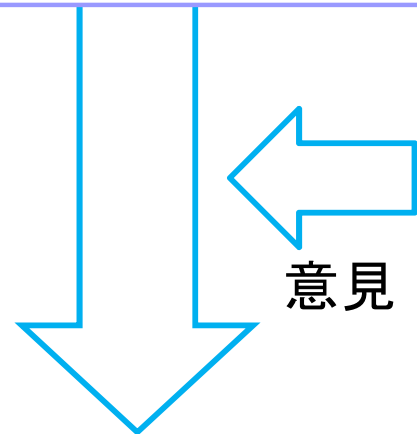
○事故データに基づく区間

地域の実情を踏まえ、死傷事故率等の事故データに基づく区間を抽出



○潜在的な危険区間

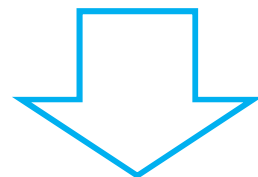
地域の実情をよく知っている市町村や道路利用者団体、地域住民等へのアンケート等により、地域の声を収集



意見

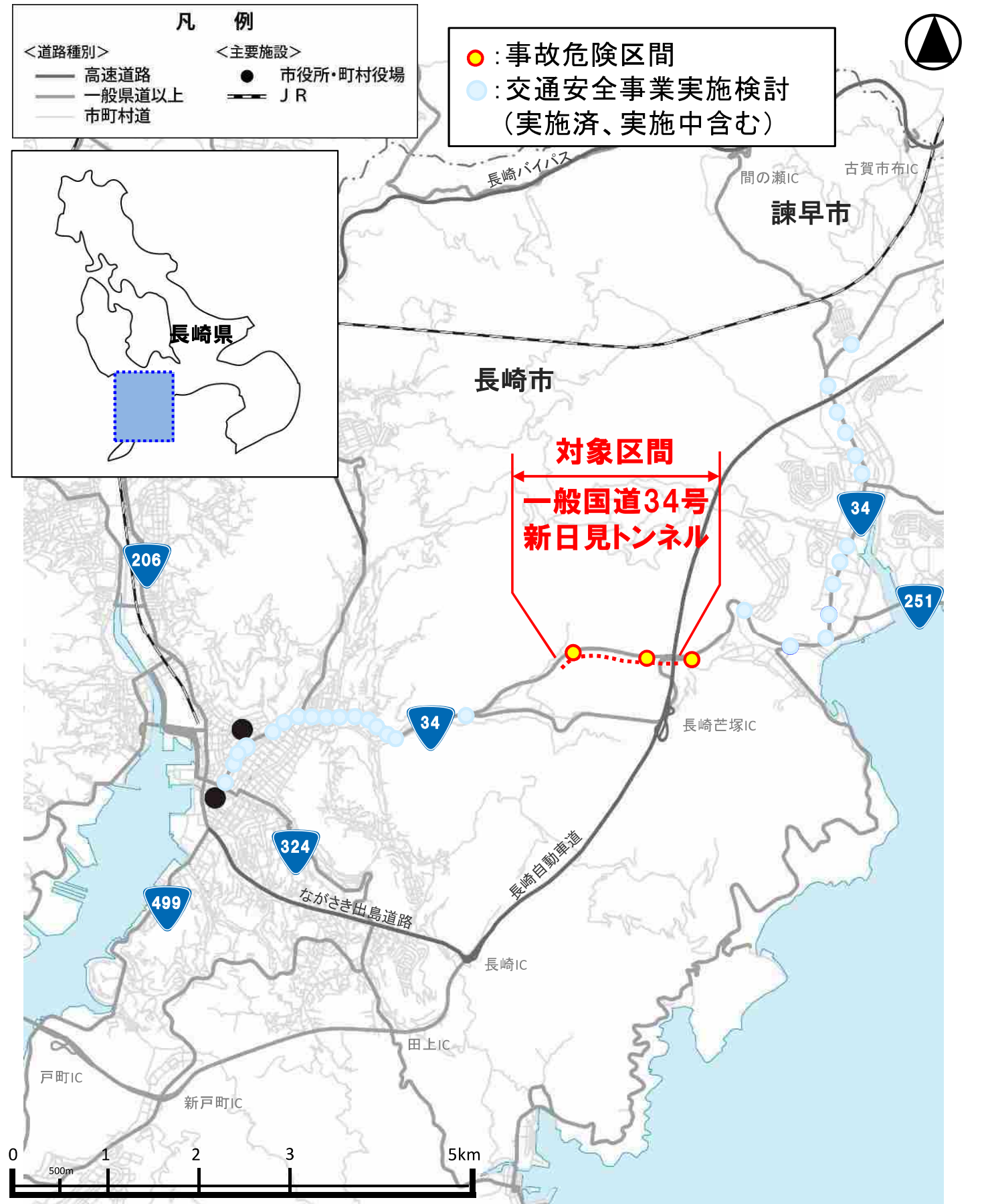
学識経験者
道路利用者
関係機関等
から意見聴取

事故危険区間の選定



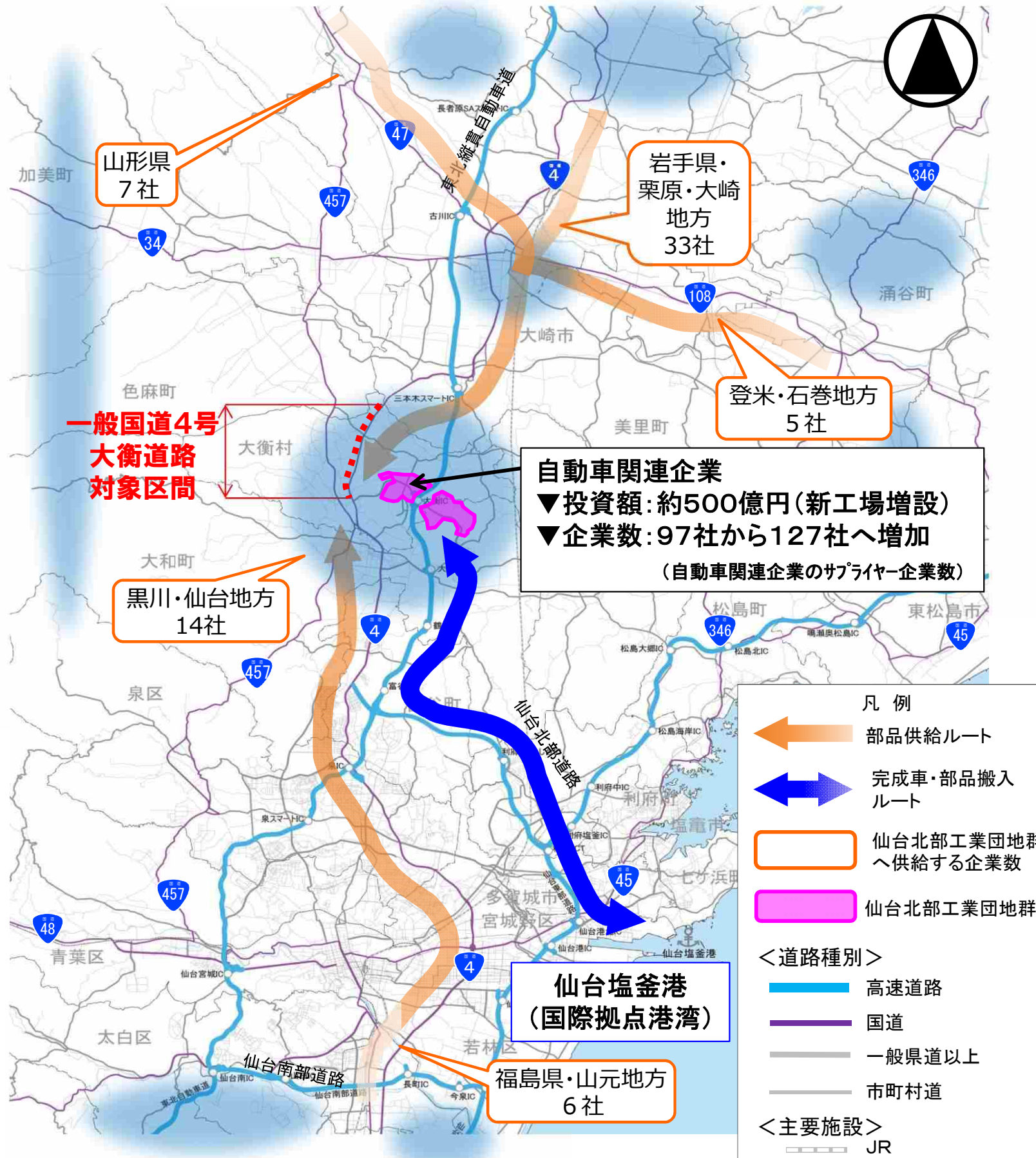
ソフト・ハードを含めた対策の検討

長崎県内の事故危険区間の例（長崎県道路交通環境安全推進連絡会議）



ストック効果をも高める道路整備の事例 (一般国道4号 大衡道路)

- 東日本大震災後、東北全体の復興のため自動車関連企業では、部品製造などの地元企業拡大に貢献
- 宮城県の3市町村(大和町・大衡村・大崎市)では自動車関連の製造品出荷額が増加



■地元企業の拡大

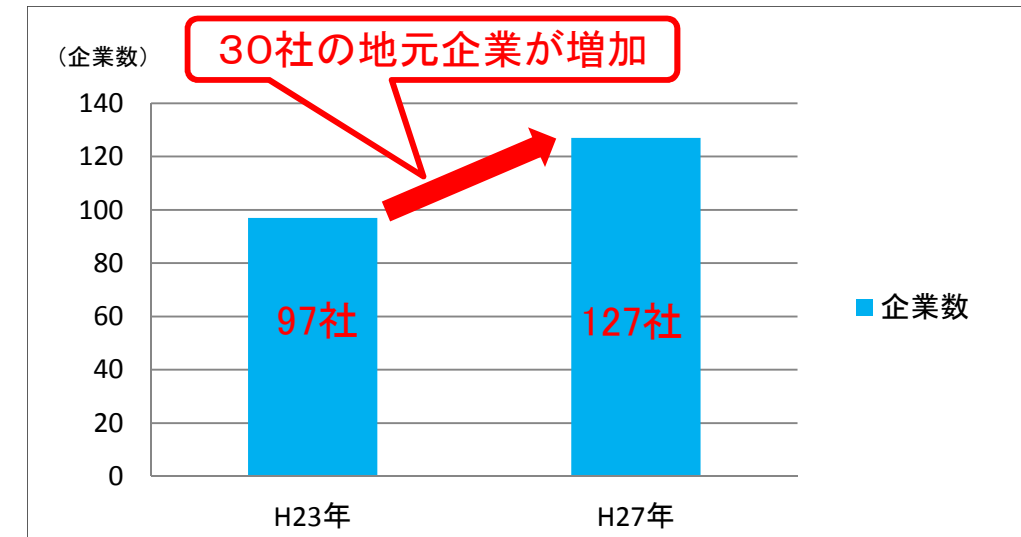


図1 自動車関連企業のサプライヤー企業数の推移

■自動車関連の製造品出荷額が増加

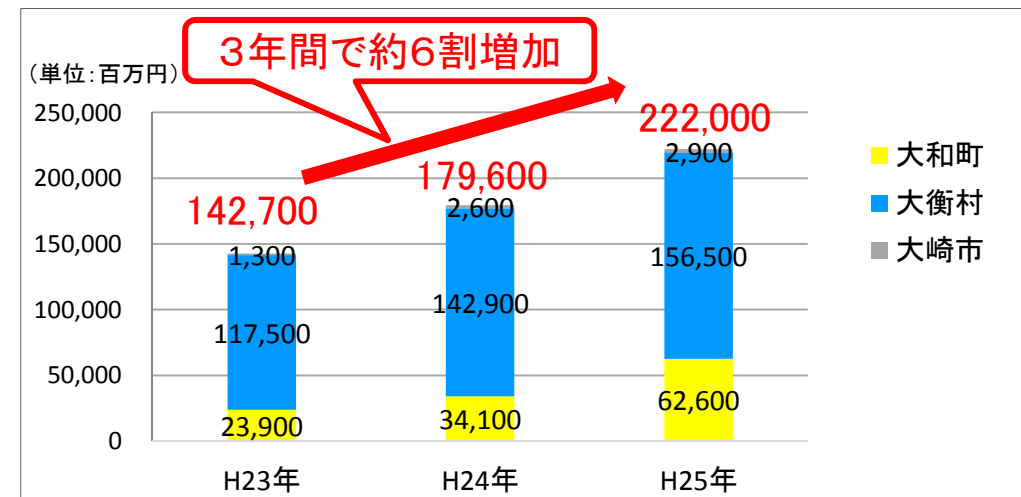


図2 製造品出荷額(輸送用機械)の推移

■完成自動車の生産台数が増加

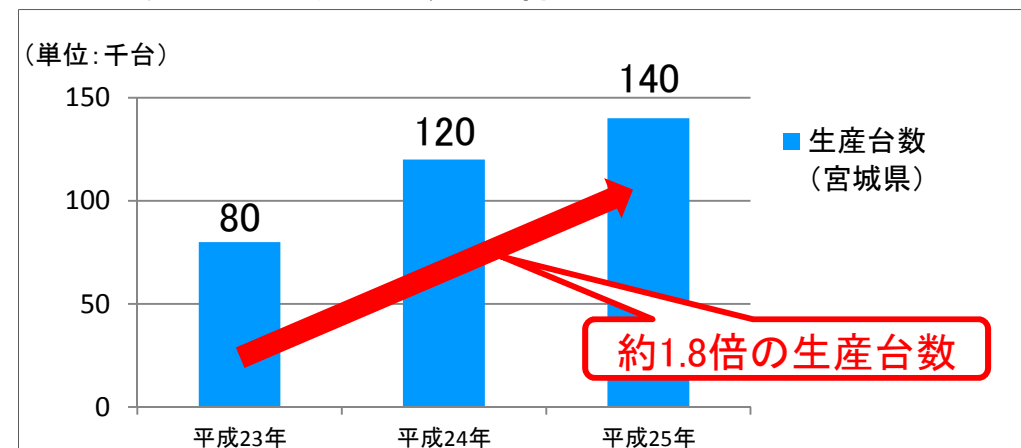


図3 完成自動車の生産台数の推移